

研究インターンシップ実施に関わる企業の皆様へ
インターンシップの狙いを明確にする取り組みへのご協力をお願い

一般社団法人産学協働イノベーション人材育成協議会（C-ENGINE）

この度は、C-ENGINEの研究インターンシップ実施にご協力いただき、誠にありがとうございます。本協議会では、研究インターンシップの明確な目標設定が、学生の皆様・企業の皆様双方にとって実習の方向付けに大いに役立つと考えております。つきましては、研究インターンシップの受け入れに関わる企業の皆様には、本資料を事前にお読みいただいた上で研究インターンシップを実施いただくとともに、実施後はスキル申告シート、評価報告書をご提出いただきますよう、ご協力をお願いいたします。

C-ENGINE 研究インターンシップのねらいは、以下の3つです。

1. 学生は、企業における研究開発のやり方とマネジメントを学ぶ
2. 1により、自身に必要なトランスファラブルスキルを意識する
3. 学生の知識・知的能力を研究開発に活かす

トランスファラブルスキルとは、例えば研究をおこなう上で学んだスキルのうち、「どこでも」、研究であれ、ビジネスであれ、今後の進路に関わらず役立つスキルです。C-ENGINEの研究インターンシップは、学生の皆様にこれらのスキルを高め、いち早く一人前の研究者としてご活躍いただくことを目標としております。このような目標と親和性のあるものとして、トランスファラブルスキル「RISE」を設定しております。これらのスキルは、4つの大分類（R: 研究遂行に関するもの、I: 知識・知的能力に関するもの、S: 他者や社会との関係に関するもの、E: 自己開発に関するもの）それぞれについて3つの中分類の項目を加えた12のスキルで構成されております(資料①)。

学生の皆様には、インターンシップ開始前に、これらのスキルのうち関心の高いもの(自身が身につけたい、または発揮したいと思うスキル)を3つ選択いただき、実習先企業に提出していただきます(資料②スキル申告シート)。また、学生の皆様には、12のスキルについて実習前後で自己評価をいただくことで、ご自身のインターンシップでの成長を「見える化」していただきます(資料③)。学生が大学に戻ってからも、これらのスキルをさらに開拓し、研究者としてさらなる成長の指針としていただくために、企業の皆様には、学生が実習前に選択し提出したスキル申告シート(資料②)において、向上度の4段階評価と、コメントをいただきますようお願いいたします。

- ・ 資料①RISEスキルセット
- ・ 資料②RISEスキル申告シート
学生が実習前に、関心のあるスキルを3つ選んで、コーディネーター経由で実習先に提出。実習終了後、受け入れご担当者様は学生が選んだスキルについて向上の程度を評価し、コメントをつけて大学に提出をお願いします。
- ・ 資料③RISEスキル自己評価シート
実習後に学生が大学に提出
- ・ 資料④修了報告書（学生）
実習後に学生が大学へ提出（企業様の方で秘密等の記載がないかご確認をお願いいたします）
- ・ 資料⑤評価報告書（企業）
大学（コーディネーター）に提出をお願いいたします

学生の書類提出フロー

